

平成 22 年 10 月 28 日
近畿総合通信局

「防災情報通信セミナー」を開催

近畿総合通信局（局長：野津 正明）は、情報通信技術研究交流会、近畿地方非常通信協議会及び近畿情報通信協議会と共催により、国民生活の安心・安全に寄与する情報通信についての周知啓発を目的に「防災情報通信セミナー」を開催します。

1 開催日時

日 時：平成 22 年 11 月 29 日（月）午後 2 時から午後 5 時まで

2 開催場所

大阪新阪急ホテル 2 階紫の間（大阪市北区芝田 1-1-35）

3 主催

近畿総合通信局、情報通信技術研究交流会（AC-Net）、近畿地方非常通信協議会、近畿情報通信協議会

4 セミナーの概要

【講演1】

演題：身近なICTによる防災・減災の可能性

講師：独立行政法人情報通信研究機構 情報通信セキュリティ研究センター
防災・減災基盤技術グループリーダー 滝澤 修 氏

概要： 災害時の混乱下でも ICT が機能するためには、普段から使われている技術であることが欠かせません。

そのためには、新たな最先端技術を導入することよりも、身の回りの既存技術を工夫発展させることのほうが、災害時に有効な場合があります。

本講演では、そんな身近な ICT による防災減災を目指した研究開発の一端をご紹介します。

【講演2】

演題：災害時の携帯電話（ドコモの災害対策）

講師：株式会社NTTドコモ 関西支社
サービス運営部災害対策室長 山下 豊 氏

概要： 携帯電話は人々の生活にかかせない情報インフラとなっており、災害発生時も重要な通信手段となります。

災害時のドコモ携帯電話ネットワークの安全・信頼性を高める取り組みと

安否確認や防災活動への有効なサービスについて紹介します。

5 定員 150名（定員になり次第締め切らせていただきます。）

6 参加費 無料

7 申込み方法

近畿総合通信局ホームページ(<http://www.soumu.go.jp/soutsu/kinki/>)の「講演会・イベント」の申込みフォームから直接お申込みください。

※個人情報については、今回のセミナーへの参加に関する手続きのみに使用し、第三者に開示・提供・預託は行いません。

【参考】

※近畿地方非常通信協議会

近畿管内における非常時の通信の確保と円滑な運用を図ることを目的として、昭和37年に設立され、国の機関、府県、電気通信事業者、放送事業者など120団体で構成されています。

※情報通信技術研究交流会（AC-Net）

関西地区の情報通信分野の産官学の研究者・技術者の交流の場として、平成2年に発足しました。

以来、最新の研究動向・技術動向をテーマに、現在、180回を超える講演会を開催するなど、地域に定着した活動を行っています。

※近畿情報通信協議会

情報通信の健全な普及発展とその利用による国民生活の向上に寄与するとともに、会員相互間の緊密な連絡と親睦を図ることを目的として、平成15年に発足し、電気通信事業者、放送事業者及び地方自治体など222団体で構成されています。

連絡先：無線通信部 陸上第二課 (担当：佐藤、村城) 電話：06-6942-8557
--